



所属ニュース・業務紹介・刊行誌
市町担当者が「がけ崩れ対策」を現場で学びました！

河川砂防局砂防課

全国治水砂防協会静岡県支部(事務局:静岡県交通基盤部砂防課)では、会員である市町の技術力向上の一貫として、毎年、担当職員の現場研修を開催しており、11月25日(火)に静岡市内で「がけ崩れ対策」の研修を行い、36名が参加しました。

県民の命を守る「がけ崩れ対策」は、県や市町が整備する擁壁工や法面工等のハード対策以外に、市町が独自に住宅移転や補強に対する助成制度などの取組を行っています。

今回の研修では、がけ崩れ対策をテーマとして、各種制度の説明のほか市町の取組事例の紹介を行うとともに、実際のがけ崩れや土石流の対策現場の見学を行いました。

参加者からは、「住民へ説明する際に必要な知識が身についた。」、「他市の先進的な取組を知り今後の参考になった。」、「狭い現場での対策工事を見学し、住民や関係機関との調整の重要性が理解できた。」等の御意見をいただき、大変有意義な研修となりました。



研修会の様子



現場見学 「宮前町a(静岡市葵区宮前町)」